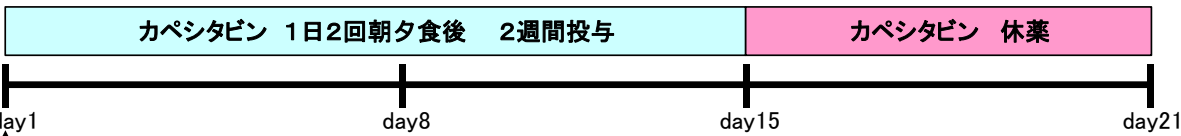


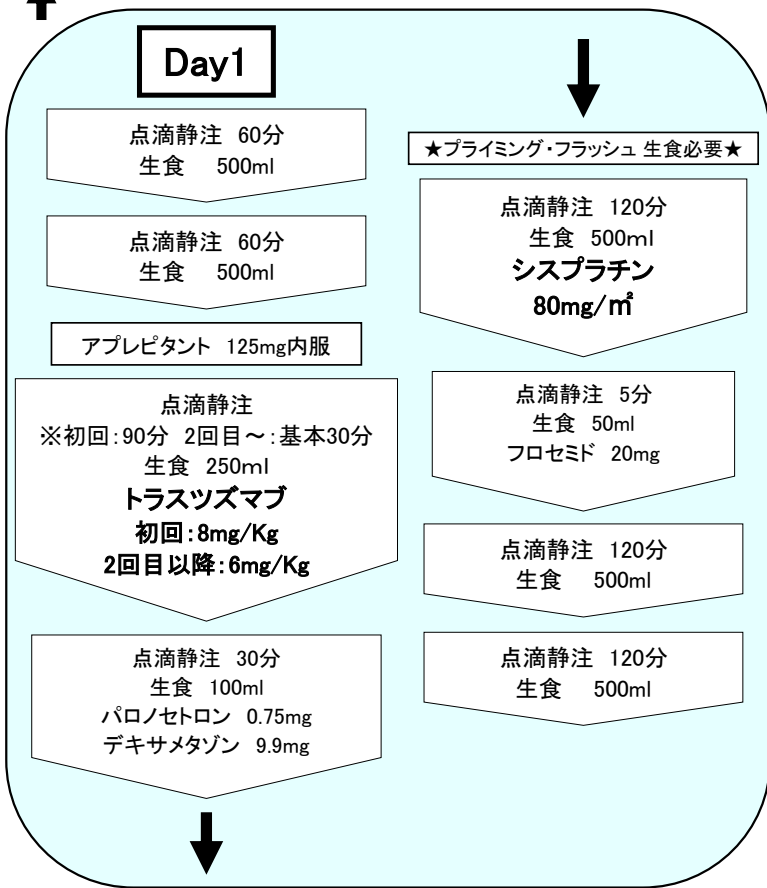
がん化学療法個人計画書

患者の状態により輸液の内容・量及び投与速度を変更する場合があります。

科名	適応がん種	レジメン名
	HER2過剰発現が確認された 治癒切除不能な進行・再発胃癌	トラスツズマブ+XP
投与予定	休薬を含めて1クール	21日 可能な限り施行



1クール21日



1.36m ² 未満	2400mg/body/日	1日2回 朝夕食後	14日間投与 7日間休薬
1.36~1.66m ² 未満	3000mg/body/日		
1.66~1.96m ² 未満	3600mg/body/日		
1.96m ² 以上	4200mg/body/日		

※2回目以降のトラスツズマブ投与時間:基本30分
患者の年齢・状態により
2回目 60分、3回目以降 30分
2回目以降 60分
で施行する場合もあり

・トラスツズマブ:投与予定日より+7日以内は"2回目以降"投与量、
+8日からは"初回投与量"に増量し再開する

○有害事象により休薬・減量又は中止する場合には、有害事象の
症状・重症度等に応じた減量・休薬の基準があるので注意すること

○水分負荷は患者の年齢・心腎機能により医師が判断し調整

薬品名	申請投与量	計算量	実際の投与量	薬価最小組み合わせ	備考
トラスツズマブ	8 mg/Kg	#REF! mg/body	mg/body	内 60mg 0mg 訳 150mg 0mg	初回投与量
	6 mg/Kg	#REF! mg/body	mg/body	内 60mg 0mg 訳 150mg 0mg	2回目以降
シスプラチン	80 mg/m ²	#REF! mg/body	mg/body	内 10mg 0mg 訳 50mg 0mg	
カペシタビン	レジメン登録時のカペシタビン 投与基準量は上記表参照				記載投与量は1日の投与量

併用内服薬	用量(1日量)	用法	投与期間
デキサメタゾン	8mg	分2 朝昼食後	day2~4
アプレピタント	125mg	シスプラチン投与60分前までに内服	day1
アプレピタント	80mg	分1 朝食後	day2、3

備考	
----	--